

労働時間縮減目標

建設通信新聞 2018. 1. 5 (3)

労働時間縮減を

福山コンサルタント社長

福島 宏治



持株会社体制に移行後丸1年経過した。基本は技術の姿勢を堅持しつつ労働時間の縮減を第一目標に据える。作業的時間を縮減し納得いくまで考え、悩む時間の比重を上げ、オンタイムは仕事を、オフタイムは休息を楽しむ組織体をつくり上げる。人間の行動や感性に強く興味を持つことも重要だ。創業69年の社歴と対話しながら現在を見つめ、明日への希望を企業集団全体で共有していく。